

ファイナンスパーク! Elem(エリム)にて



Elem とは、市文化センター向かいに昨年度完成した「体験型経済教育施設」です。これは中東の国カタールの援助によって建設された施設です。ちなみに Elem とはアラビア語で「教育」を意味する言葉だそうです。

ここでは実在の会社等のオフィスを再現したフロアで、その業務を体験し、社会や仕事、経済の仕組みを学ぶことができます。

ファイナンスパークとは中学生向けの活動プログラムの事です。(小学生向けは「スチューデントシティ」です。)

18日に本校の2年生もエリムにてファイナンスパークの活動を行いました。

当日は3階フロアに設置されている銀行や会社等の模擬オフィスを使って家庭と経済の関わりを学習し、家庭の皆さんの日々の苦勞の一端を理解したようです。収入、支出、貯蓄、物品購入等についても具体的な理解が深まったようですので、ご家庭でも話題にしてはいかがでしょうか。



なお、当日お手伝いいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

勉強のやり方の一例

前回の学校だよりの続きです。

期末テストは終わりましたが、特に3年生向けに勉強法について過去のある生徒の実例を挙げます。

3年生だった彼は、英語が全然分からず、テストはいつも一ケタの得点でした。しかしある時から7割以上の得点を取るようになりました。彼の勉強法は・・・

- 1：「これじゃ、まずい！」という事に気がついた。
- 2：英語の教科書の本文をノートに書き写す。(1文用として3行を使う)
- 3：全ての単語の意味を辞書で調べて、単語の下に書く。(←2行目に)
- 4：2行目の意味を並べ替えて、通じる日本語にして書く。(←3行目に)
- 5：分からない発音はカタカナでメモして、スムーズに読めるようになるまで小さな声で練習する。

このような勉強を毎日続けた結果・・・1年の教科書の半分が終わる頃にはテストで約2割。1年の教科書全てが終わる頃には約4割。2年の分が終わる頃にはコンスタントに5割以上が取れました。最終的には7割から8割の点数を取れるようになったのです。そして、彼はみごとに志望校に合格しました。

確かにこの勉強法は時間がかかって能率が悪いようですが、ある程度続けると、調べなくても意味の分かる英単語が増えてくるので、どんどん効率が上がります。

まずはやってみる事です。 さあ、苦手教科のある人は、今日から始めよう！

来週の行事

(この週の授業は5校時で終了です。)

24日(月)振替休日(前日の勤労感謝の日の分)

25日(火)～28日(金)三者懇談